

8月 森でおさんぽ & 川で生き物さがし

山のリーダー：わた こっこ バイナボー みくりん 学山(がくさん) つの

こうべ山の小学校第2回目は、『森でおさんぽ&川で生き物さがし』。再度公園で集合後、さっそく森へ♪歩いていると、道のわきから「ガサガサッ」と音がした。「トカゲがおる!」「そうだね〜。あれはカナヘビだね」「お!またおった!」「よく見つけるねえ。あれはさっきのカナヘビとは実は違って、ニホントカゲ。カナヘビよりも大きいねえ」そのほかにも、カタツムリを観察したり、アゲハチョウに出会ったりしました。水分補給をはさみながらテクテク、大龍寺で休憩をし、市ヶ原へ下っていく。

市ヶ原に到着し、お昼ご飯を食べ、いざ川へ!「カニを捕まえたい」「アメンボを捕まえるぞ」「川で飛びこみたいなあ」「新しく来たスタッフには、水をかける儀式があるねん(笑??)」と、片手に網を携えて、それぞれの思いとライフジャケットを胸に川へGO。みんなでケガなく、たっぷりと川での時間を過ごすことができました。すこし上流で、ヘビが川を横切るところに遭遇。近づきすぎないように、その様子をじっくり観察。「へびって泳ぐん!?初めて見た!」と、みんなでその日一番の興奮!さらに、捕獲していたカニを下からよ〜く観察すると、なんと子どもを持っていることを発見。こちらもみんなでじっくりと観察。捕まえた生き物を川へと放す時には、どのように移動していくかを観察。「やっぱり石の下のほうに潜っていくんやなあ」

再度公園への帰り道は登り。暑い日、川の活動の疲れは感じられず、スタッフチームの想定よりも早いペースでどんどん進む子どもたち。全員無事に、自分の足で再度公園へ帰ってくることができました。新たな発見、感動、興奮、恐れ、安心、勇気などさまざまなことを自然に感じさせてもらった、8月のこうべ山の小学校でした。(文:つの)



森へ♪



ニホントカゲ?
それともカナヘビ??



カタツムリ見つけた



カニをさがそう



観察すると〜👁️



カニのおなかに
子どもが



小さい魚がいる!



プカ〜っと



楽しい♪



へびって
泳ぐん!?



とお〜!